






心臓カテーテル検査(3泊4日・大腿穿刺)を受けられる患者さんへ

患者氏名:

さん 主治医名:

担当医名:

受け持ち看護師名:

月日(日時)	検査当日(検査前)		検査当日(検査中)	検査当日(検査後)	検査後	退院
経過(病日等)	入院		検査当日(検査中)	検査当日(検査後)	検査後	退院
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 検査の必要性を理解し、検査を受けることに同意できる。 検査を受ける準備ができる。 胸部症状や動悸があれば報告できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 不安なく検査を受けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 合併症がなく検査がスムーズに終了する。 検査終了まで仰向けの姿勢が維持できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査後の出血がない。 体温、脈拍、血圧、呼吸数、酸素の値に異常がない。 検査後の安静度を守ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> カテーテル検査の針を刺したところに異常がなく安静が解除される。 退院後の生活について理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院基準 出血がない。 退院後の生活に不安がない。
治療・薬剤(点滴・内服)リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 持参した内服薬を入院時に確認させていただきます。 内服薬に変更がある場合は説明します。 医師の指示のもと前日または当日より点滴を開始します。 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より内服薬の中止指示がない場合は通常通り内服してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">中止薬</div>	<ul style="list-style-type: none"> カテーテル検査は()から開始予定です。 ()側の足の付け根からカテーテル検査の針を刺します。 	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬の追加があれば説明を行います。 入室後も点滴は継続してあります。 問題なければ終了次第、点滴の針を抜きます。 		<ul style="list-style-type: none"> 退院時に処方があればお渡します。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 足の付け根の毛剃りを行い、足の甲に印をつけます。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査着に着替え、陰部を保護するガーゼをあてます。(消毒のため) 入れ歯など、外せるものは外してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査室に入室後、検査台に仰向けになり血圧計・心電図を装着し、点滴を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 入室後すぐ、30分後、1時間後、2時間後に体温や血圧を測定します。 	<ul style="list-style-type: none"> 午前中に医師が針を刺したところの消毒を行います。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 血液検査・尿検査・胸部レントゲン・心電図 	<ul style="list-style-type: none"> ()ストレッチャーで検査室へ行きます。 		<ul style="list-style-type: none"> 検査のみの場合: 21:00まで心電図モニターを装着します。 ステントを留置した場合: 帰室後に心電図をとり、退院まで心電図モニターを装着します。 		<ul style="list-style-type: none"> 退院前に心電図モニターを外します。
活動安静度	<ul style="list-style-type: none"> 病院内は自由です。(医師の指示によっては変更になることもあります) 		<ul style="list-style-type: none"> 検査終了時に止血のために針を刺した所を圧迫固定します。(必要時は砂のうをのせます。) 針を刺した足は動かさないようにしてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 砂のうをのせて固定した場合: 帰室3時間後()に砂のうを除去します。帰室6時間後に、看護師の介助で横向きが可能です。翌朝、主治医の許可があるまで、ベッド上安静が必要です。 砂のうをのせない場合: 午前検査の場合は帰室4時間後に安静解除です。それまではベッド上安静が必要です。午後検査の場合は、翌朝主治医の許可があるまでベッド上安静です。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師による安静解除後は病棟内を歩行できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 病院内は自由です。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 心臓食 	<ul style="list-style-type: none"> 午前検査の場合は朝絶食、午後検査の場合は昼絶食です。 		<ul style="list-style-type: none"> 帰室後より寝たまま食事を食べることができません。造影剤を使用しているため、水分を多めに取りましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 安静解除が済んでいれば起きて食事を食べることができます。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴ができます。 			<ul style="list-style-type: none"> 入浴できません。 安静解除後であれば温かいタオルで体を拭くことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴ができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴ができます。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 検査当日に尿の管を留置するか相談させていただきます。(検査の為、原則留置となります) 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管を留置します。(希望されない場合は尿器を検査室に持っています。) 	<ul style="list-style-type: none"> 検査中、尿の管を留置していない場合、尿器で排尿します。尿意があれば看護師にお伝え下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 安静解除まで排便時は差し込み便器を使用します。尿の管を留置していない場合は尿器にて介助します。安静解除が済めば尿の管を抜きます。その後はトイレにて排泄できます。 		
患者様及びご家族への説明生活指導リハビリ栄養指導服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より治療について説明後、入院診療計画書と治療の同意書の提出をお願いします。 看護師より入院生活、検査について説明を行います。 栄養士から栄養指導があります。(15時~17時の間) 薬剤師が持参の内服薬の確認に伺います。 退院後の生活についてパンフレットを用いて説明を行います。 カテーテル検査中に使用するバスタオルを1枚用意してください。 		<ul style="list-style-type: none"> 検査中も検査室の看護師、医師と会話ができます。何かあれば動かさず看護師にお伝え下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査の結果について主治医より説明があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要時、薬剤師からの薬剤指導があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 次回外来診察があれば予約券をお渡します。 お預かりしている診察券をお返しします。 

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

神戸医療センター 循環器科 2012. 3月承認

2015.11月改訂